

授業科目名 <英訳>		グローバルヘルス通論 Global health			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 木原 正博 医学研究科 講師 Pilar Suguimoto				
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2016・ 後期	曜時限	水3	授業 形態	講義	使用 言語	英語
[授業の概要・目的]											
*この授業は、グローバルヘルス学際融合ユニットが提供する授業です。											
この講義では、グローバルヘルスが現在直面する様々な健康問題とその変化を概観するが、同時に、人々の健康に地球規模で影響を与える、社会文化的、経済的、政治的、環境的要因に焦点を当てて解説する。また、成功事例のケーススタディを通して、どのような対策が有効であるかを検討する。講義には、さまざまな分野からスピーカーを招聘する。											
[到達目標]											
グローバルヘルス問題への取り組みが、貧困の削減、経済力の強化、平和の促進に重要な役割を持つことを理解する。											
[授業計画と内容]											
後期水曜日3限目											
第1回 10月5日 はじめに：なぜグローバルヘルスを学ぶのか？											
第2回 10月12日 教育、貧困、経済とグローバルヘルス											
第3回 10月19日 倫理と人権とグローバルヘルス											
第4回 10月26日 環境と健康											
第5回 11月2日 栄養問題											
第6回 11月9日 精神保健											
第7回 11月16日 女性の健康											
第8回 11月30日 子どもの健康											
第9回 12月7日 感染性疾患											
第10回 12月14日 非感染性疾患											
第11回 12月21日 事故											
第12回 1月4日 文化と健康											
第13回 1月11日 自然災害と人為的災害											
第14回 1月18日 科学技術とグローバルヘルス											
第15回 1月25日 発表あるいは試験											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
-講義、グループワーク、討論、ケーススタディ											
-出席 (30%), 試験あるいは発表 (70%)											
[教科書]											
使用しない											
特定の教科書は使用しないが、講義は、代表的な教科書の内容をカバーし、また、学術文献も必要に応じて使用する。											
----- グローバルヘルス通論(2)へ続く ↓ ↓ ↓											

グローバルヘルス通論(2)

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学習（予習・復習）等]

特に必要なし

(その他（オフィスアワー等）)

英語で学ぶことに、少なくとも十分な意欲を有していること。

講義場所：医学部先端科学研究棟1階セミナー室

連絡先：内線4350

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。